

学会録事

1. 2024年度第2回持ち回り評議員会

2024年6月17日～26日に開催した。【議案1】生物科学学会連合では、国（担当各省）に対して科学研究費助成事業（科研費）の全体額増額を要望することを決めた。自然史科学学会連合がこの要望書と署名活動に賛同することに加盟学会である日本藻類学会が賛成することの可否について審議した。その結果、国内評議員14名のうち10名からの回答があり、回答者全員の賛成により承認された。

2. 水産・海洋科学研究連絡協議会

令和6年度第1回水産・海洋科学研究連絡協議会が2024年6月19日（水）13:00～15:30にオンライン（Zoom会議）により行われ、小亀会長が出席した。議長、副議長、幹事の選出、各学会からの活動報告、日本学術会議の動向についての報告があり、情報交換・意見交換を行った。

3. 2024年度第3回持ち回り評議員会

2024年6月28日～7月8日に次期会長候補推薦投票をゲーグルフォームで行い、7月9日に北海道大学において開票を行った。国内評議員12名中9名が投票し、上位5位までの8名に学会事務局から推薦の可否の確認を行ったところ、了承された方が3名に達しなかった。その結果、今回の選挙では評議員会としての会長候補者の推薦を見送ることとなった。

4. 日本藻類学会次期会長および評議員選挙の結果

次期会長・評議員選挙（任期：2025年1月1日～2026年12月31日）を2024年7月26日から8月9日にかけて実施し、2024年8月13日に北海道大学理学部において、阿部剛史会員の立ち会いのもと開票を行った。その結果に基づき、各当選者の承諾を得て、以下の次期会長および評議員が選出された。

[会長選挙]

河地 正伸 45票（当選）；神谷 充伸 13票（次点）

[評議員選挙]

北海道地区（定員1名）

仲田 崇志 7票（当選）；市原 健介 4票（次点）

東北地区（定員1名）

*青木 優和 2票（当選）；村岡 大祐 1票（次点）

関東地区（定員3名）

田辺 雄彦 6票（庶務幹事就任予定のため辞退）；*羽生

田 岳昭 6票（当選）；平川 泰久 5票（当選）；中山 卓

郎 5票（当選）；矢吹 彬憲 4票（次点）

東京地区（定員2名）

岩滝 光儀 7票（当選）；*神谷 充伸 6票（当選）；関

本 弘之 4票（次点）

中部地区（定員2名）

佐藤 晋也 6票（当選）；吉川 伸哉 5票（当選）；柏山

祐一郎 3票（次点）

近畿地区（定員2名）

*上井 進也 2票（当選）；西井 一郎 2票（当選）；川

井 浩史 2票（次点）

中国・四国地区（定員2名）

*阿部 真比古 4票（当選）；加藤 亜記 4票（当選）；

峯 一朗 3票（次点）

九州地区（定員2名）

*グレゴリー N.ニシハラ 4票（当選）；栗原 暁 3票（当

選）；遠藤 光 2票（次点）

日本以外の地区（定員1名）

Sherwood, Alison 1票（当選）；ZUCCARELLO, Giuseppe

C. 1票（次点）

（敬称略，*は連続2期目を示す）

5. 学会ウェブサイトによる情報配信と記載内容の更新

2024年6月から9月に掲載・更新した内容は次の通りです。

- ・和文誌 藻類 72巻2号までのPDFファイルの公開
- ・和文誌 藻類 1巻から54巻までのPDFファイルを記事ごとに整理
- ・学会賞の募集案内

日本藻類学会研究奨励賞の募集について（第21回、2025年授与）

研究奨励賞は、我が国の藻類学の発展に積極的に寄与することを期待し、藻類学及びその関連分野において優れた研究成果を上げた大学院修了後5年程度以内、推薦の時点でおおむね40歳未満の者に授与します。

応募手続など詳しくは日本藻類学会ホームページに掲載の募集案内をご覧ください。

応募締切日：2024年12月25日（水）必着